

記載例（工程表は、契約締結時に提出したものを活用しても結構です。）

第1号

— 予定工程  
— 実施工程

工 程 表

工事番号 工事名	〇〇第〇〇号 〇〇〇〇工事		工期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで		請負人	住 所 利根町〇〇〇 〇〇番地 商号又は名称 (株)〇〇〇建設 氏 名 代表取締役 〇〇〇〇 印								
路線河川等名 工事場所	町道〇〇〇号線 利根町大字〇〇〇地内		請負代金額	10,080,000 円											
項 目	単位	数量	6 月		7 月		8 月		9 月		10 月		11 月		備 考
			10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	
共通仮設工	式	1	—		—		—		—		—		—		
道路土工	m	100		1		1									
排水構造物工	m	200				10		10							
舗装工	式	1							1						
区画線工	m	250								10					
<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>【条件の確認（その2）】 工期の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている作業が行われているか。 予定工程（黒線）に実施工程（朱線）が対応しているか。 ※予定工程に変更が生じている場合は、変更後の工程表により確認すること。</p> </div> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>【条件の確認（その1）】 請求時点で工期の2分の1を経過しているか。</p> </div> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>予定工程（黒線） 全体の予定工程に対する報告時点（9月1日）での予定工程の割合を様式第2号の「予定工程欄」に記載する。</p> </div> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>実施工程（朱線） 全体の予定工程に対する報告時点（9月1日）までに実施した工程に割合を様式第2号の「実施工程欄」に記載する。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px; display: inline-block;"> <p>工期の2分の1</p> </div>															